

目指せ！造園技能士

令和5年度造園技能検定のお知らせ

1. 造園技能検定実施日程

実技試験問題公表 R5年5月30日(火)*職業能力開発協会でご発表します。
 実技作業試験 R5年8月5日(土)・8月6日(日)の内のいずれか半日
 ※受検者数によっては日程を調整させていただく場合がございます。
 学科試験・判断(要素)テスト [1・2級]R5年8月20日(日) [3級]R5年7月9日(日)
 合格発表 [1・2級]R5年9月29日(金) [3級]R5年8月25日(金)

2. 受検申請に記入していただく事項(技能受検申請書は所定の用紙になります)

- ①受検申請者情報
氏名・生年月日・現住所・勤務先所在地・勤務先名・最終学歴・卒業等した年月
- ②受験資格(受検手数料減免)に関する経歴及び合格状況
学歴・訓練歴・職歴(事業所名/現職・前職)・受検する検定職種に関する実務経験年数の合計年月
技能検定合格状況(合格年月日・取得地・合格番号)
- ③試験の免除
合格年月日・取得地・合格番号

3. 受検手数料について

実技試験・・18,200円(減免/9,200円) 学科試験・・3,100円 両免申請・・無料
 ※1令和5年4月1時点で24歳以下(生年月日:平成10年4月2日以降)かつ雇用保険被保険者の方が2級又は3級の実技試験を受検する場合に手数料が9,000円減額されます。
 (受検申請時点で雇用保険加入確認ができる書類の添付が必要になります。)
 なお、一度納金された受検手数料はお返しできません。

4. 申請書の受付

受付場所・・(一社)神奈川県造園業協会事務局会議室
 受付期間・・R5年4月3日(月)～13日(木)8:30～16:30 土日はお休みです
 ※最終日は混雑しますので早めの提出をお願い致します。

5. 申請に必要な添付書類等

- ①受検手数料
- ②裏面に作業名(造園)、級別、氏名を明記して顔写真(縦4cm×横3cm)を試験ごとに1枚
例:実技及び学科受検者は2枚、一部合格者は1枚、両免申請者は不要
- ③免除資格のある方は証明書のコピー(一部合格、造園技能士コース、職業訓練指導員等)
- ④本人確認書類の添付について
申請者に係る運転免許証、健康保険被保険者証、マイナンバーカード(通知カードは不可)等
※個人番号が記載されている箇所は黒塗りしていただきますようお願いいたします。
- ⑤受検手数料の減免(上記3※)を受ける方は雇用保険の加入確認ができる書類

6. 申請に必要な添付書類等

※実技講習会1・2・3級は7月22・23日(前半)、24・25日(後半)のいずれか2日間2回に分けていずれも横浜農協きた総合センターで実施の予定です。(注)3級のみ判断(要素)テスト対策講習会はありません。
 ※学科講習会1・2級は8月14日(月)にかながわ労働プラザで実施の予定です。
 ※令和5年度認定職業訓練短期課程1・2級造園技能士コース(学科)は10月から開催の予定です。
 (受講期間において80%以上の出席者に対し修了試験が行われ合格者は学科免除となります。)

[照会先] 横浜市中区常盤町 2-10 伸光ビル 2階 (一社)神奈川県造園業協会
 TEL. 045-662-1767 FAX. 045-662-4381 URL <http://www.kanagawazoen.or.jp>



発行所
 一般社団法人
 神奈川県造園業協会
 横浜市中区常盤町2-10
 伸光ビル2階〒231-0014
 電話 (045)662-8793
 662-1767
 FAX (045)662-4381



<http://www.kanagawazoen.or.jp>

		1級	2級	3級	備考
	合格証書	厚生労働大臣名	県知事名		※1
受験資格	例(実務経験のみの場合)	7年	2年	0年(要実務経験)	※2
	例(他級合格後の場合)	2級2年、3級4年	3級合格後0年		
	必要な能力	造園の設計図に基づく造園工事の施工に必要な技能と知識			※3
試験内容	学科試験	正誤法:25問、4肢択:25問		正誤法:30問	
	実技試験-作業試験(課題作成)	標準3時間	標準2時間30分	標準2時間	※4
	実技試験-要素試験(樹種名判定)	20問(10分)	15問(7分30秒)	10問(5分)	
	合否判定	学科試験:65点以上と実技試験60点以上の両方			※5

※1:技能士章(バッジ)はいずれも厚生労働大臣から交付。 ※2:学歴により3年～6年。
 ※3:出題範囲細目については厚生労働省ホームページ「試験基準」参照 ※4:打ち切り時間は標準時間+30分
 ※5:実技試験の割合は作業8:要素2

公園緑地部会活動報告

「高所作業車運転技能講習」 「小型車両系建設機械」特別教育講習会を開催

公園緑地部会 技術研修委員会 委員長 富永 淳司

神奈川県造園業協会 公園緑地部会 技術研修委員会では、造園業に必要な資格及び講習会の実施計画を立てています。

令和四年度の資格講習会(第六回目)を十一月二十八日から二十九日までの二日間で「高所作業車運

転技能講習」の特別教育が十五名の受講者の参加を得て、座学・実技をおこないました。(七回目)を一月十八日から十九日までの二

日間で「小型車両系建設機械」の特別教育が二十三名の受講者の参加を得て、座学・実技を行いました。また、今回の講習会申込者が多かった為、常設の講習会により二月十日から十一日

の二日間で、八名の参加を得て実施されました。公園緑地部会では次年度も多数の講習会を企画してまいりますので、多数の参加をお待ちしております。



「高所作業車運転技能講習」実技の様子



「小型車両系建設機械」座学の様子

旧川合玉堂別邸(二松庵)
主屋三和土修復整備工事
情報委員会 木下 透

二〇二〇年の建仁寺垣修復工事から3年ぶりとなる旧川合玉堂別邸での講習会が二月十一日(土)、十二日(日)に行われました。

同所は著名な日本画家・川合玉堂(1873-1957)が住んだ別荘で庭園は地元富岡の庭師、植周二代目・大胡隆治氏によつて作庭されました。今回の講習会でもお骨折りいただいた大胡周一郎氏は植周の四代目にあたり、作庭以来百年以上もこの維持管理に携わっております。

横浜マイスターでもある大胡周一郎氏は事ある毎に庭守にお声掛けくださり、修復作業を通じて貴重な技術の伝承、後継者の育成教材としてこれまでも網代垣、竹穂垣、建仁寺垣等修復、土橋修復など十回以上に及ぶ講習会を主催してくださっています。第九回目の「流れ滝」修復工事は二〇一三年二月に行われま

したが、その半年後の一〇月に残念ながら二松庵主屋が焼失してしまいました。三和土修復は十五年前の二〇〇八年にも行い私も参加しましたが、建物の焼失とその後の処理によって失

作庭塾「庭守」講習会

われてしまったものを今回復元する事です。

一日目は乱杭の建て込みと下地作りをし、二日目に



2008年6月



2008年7月



2011年2月



2016年2月



乱杭建て込み



下地状況



材料攪拌



転圧作業



完成

三和土仕上げをしました。真砂土、石灰、塩カルを配合し五センチ程度の一層仕上げとしましたが、人数が多いため、締め具合や手順、勾配の取り方などにばらつきがあり均一な仕上げにならなかつたことは反省点ですが、参加者が多いということはそれだけ伝統技術への関心が高くこういう作業に飢えているということでもありません。

昨今は世間でも古民家や古いものへの関心が高まっており、こういった経験や知識は今後の需要に対応する力となるでしょう。講師の渡部定男氏がおっしゃっていた「土間と建物の関係や構造の理解」も重要であり勉強の必要性を感じました。

最後に大胡周一郎氏より「建物は無くなつてしまつたがその一部が復元されて目を覚ましたように感じる。来場して下さるお客様にも説明する材料が増えて嬉しい。」とお言葉を頂きました。庭守として貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。

また当日の様相を会員の
中谷徹氏がYouTube動画
にアップして下さるのでそ
ちらもご覧くださる。
<https://youtube.com/watch?v=ZukAGHr9IKQ&si=EnStkafECMfOMarE>



旧川合玉堂別邸(二松庵)は平成二八年十一月に横浜市指定名勝の第1号になりました。横浜市がこの庭園を所有し、毎月1回(第1土曜日)一般に公開しています。

案内リーフレット(PDF: 8,431KB)も公開されていますので、参照ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/shokai/bunkazai/kawaigyokudo/gyokudo_files/0027_20200323.pdf

病害虫防除講習会

協会と神奈川県農業技術センター病害虫防除部・神奈川県植木連合会と共催で、二月九日の午前・午後二回、神奈川県農業技術センター多目的ホールで実施されました。

二月九日に実施された午前・午後の総勢は七十七名(造園業協会関係五十一名)が参加、午前・午後とも二時間に亘り「農薬取縮法と適正使用」「農薬を安全に使うために」「農薬用マス

この講習会は農薬散布時の人に対する健康や周辺住民・環境への安全性確保の大切さについて発注する側の行政と受注する造園関係事業所

等の知識と使い方「ドローンによる農薬の空中散布について」の講義が行われました。



病害虫防除講習会の様子

等が共通認識を共有し、円滑な病害虫防除を図ることを目的とした重要な講習会で講習会終了後出席者には「修了証」が手渡されました。

支部だより

横浜中央支部

京都研修旅行

株式会社アートグリーン溝口造園 小林 哲也

以前から検討していた研修旅行、昨今のコロナ禍で延期となっておりましたが国内は行動制限も解除され感染が比較的落ち着いた令和4年9月11日から12日にかけて京都に行ってきました。

参加者は7名。新幹線で京都入りし小型観光バスにて京都中心部から少し離れた北部を中心に各所を巡りました。

まずは大原地区の『宝泉院』、ここは「そうだ京都



宝泉院の水琴窟



実光院の庭園

「へ行こう」のCMでも放映されたお寺。樹齢700年の巨大な五葉松や水琴窟がある額縁庭園を眺めながら

お抹茶をいただきました。大原の山々を借景に竹林や楓などを眺めることができ、絵画をみているかのような見事な庭園でした。

次はすぐ隣りの『実光院』、この庭園は律川(りつせん)の水を取り入れた池を中心とした池泉鑑賞式と茶室のある池泉廻遊式の庭園があります。傾斜を利用した奥行きのある庭園で石についた苔と池の奥にある小さな滝が見ごたえがある



三千院の苔庭とわらべ地藏

庭園は池泉廻遊式の有清園(ゆうせいえん)と池泉鑑賞式の聚碧園(しゅうへきえん)があり、有清園は高い針葉樹の下に楓、山桜を中心とした落葉樹と石楠花、美しい苔が映える見事な庭でした。有清園の端では石彫刻家・杉村孝氏が手掛けた可愛らしい「わらべ地藏」に出会えます。

変わって客殿の庭園である聚碧園では山畔を利用した上下二段式と円形とひょうたん形の池泉をむすんだ池庭の構成となっております。



寂光院の茶庭

初日の夕食は京都中心地

こちらは庭園巡りというよりは広



旧三井家下鴨別邸

この三井家の祖霊社である顕名霊社を参拝する際の休憩所とするため建築された別邸です。別邸といえども豪商の三井家にふさわしく「主屋」「玄関棟」「茶室」の3棟からなる立派な建物でその前面には、苔地の庭が広がり、その南に泉川(いづみがわ)から水を取り入れた滝流れを持つひょうたん型の池が作られています。池には石橋が架けられ、その南には、芝を張った築山に灯籠や巨大な鞍馬石の景石が置かれ、周囲に園路が巡って回遊する事ができました。

次は世界文化遺産で有名な『下鴨神社』、みたらし団子発祥の地でもあります。

こちらは庭園巡りというよりは広



大覚寺の白砂庭園と石舞台

今回は9月という事もあり桜の花や紅葉などは見ることができませんでしたが、様々な庭園を巡る事ができました。

その他、美しい回廊「村雨の廊下(むらさめのろうか)」から見える苔庭や広い白砂庭園など見どころが多いお寺でした。

外国人観光客が多い京都ですがまだ外国からの入国制限がある状況であったため目立った混雑もなく天候にも恵まれた研修旅行となりました。

どちらの庭園も美しい苔庭でした。

個人的には三千院敷地内にある緩やかな傾斜を利用した「流れ」が石と植栽(せき)とのバランスが絶妙で非常に魅せられました。

続いてバスで少し移動して『寂光院』へ。ここは聖徳太子が建立した天台宗の尼寺。平家物語の一節にもある「諸行無常の鐘」と称される梵鐘があり、平家物語ゆかりの庭園として有名です。本堂前北側の庭園は廻遊式四方正面の庭園で林泉・木立・清浄の池として表現されていて特に石清水を引いた三段の滝は玉だれの泉と称して一段一段高さや角度が異なり見ごたえがある庭園でした。

そして初日最後は『貴船神社』。全国に約500社を数える貴船神社の総本宮です。

ここまでの各所で時間を費やしてしまい、ここは本宮のお参りだけとなってしまいました。奥には縁結びのパワースポットで有名な結社(中宮)や奥宮がありましたが今回はここで終了。次回また時間がある時にゆつくりと見学してみたいと思います。

の鴨川の川床で京都牛懐石を美味しくいただきました。

二日目の最初は国の重要文化財に指定されている『旧三井家下鴨別邸』を見学。

一の鳥居と二の鳥居をつなぐ参道はさまざまな桜が並び立つエリアで立派な「齋王桜」と呼ばれるベニシダレザクラがありました。齋王とは古代から中世にかけて、宮中から神に仕えるために遣わされた未婚の皇女で、伊勢神宮と上賀茂神社のみに遣わされたとの事です。この他にも神社内の各所に枝垂れ桜がありました。

紅葉スポットとしても有名な神社ですが春のサクラの開花期にも訪れてみたいものです。

昼食後は桜の名所としても知られる『仁和寺』。広大な境内には国宝の「金堂」をはじめ、重要文化財の「五重塔」などもあります。庭園の美しさや、江戸時代と明治時代以降の庭園技術の融合が評価され、令和3年に仁和寺御所庭園として国指定名勝になりました。

庭園は南庭と北庭の2つから成り、南庭は左近の桜・右近の橘、白砂と松などで構成されています。対して北庭は、石橋が架けられた池を前面に、池越しに「飛濤亭(ひとうてい)」や「五重塔」を望むことができます。

南庭の砂は常に綺麗に整

備され美しく、一方の北庭から望める景色は、青い空、緑、建造物が調和して非常に風情があります。

2日目の最後は『大覚寺』。

本堂の東にある平安時代に貴族が船遊びを楽しんだという大沢池は、周囲約1kmの日本最古の人口の林泉で雄大な景色が圧巻でした。

緑支部 ドライストーンウォーリング講習会

青年部緑支部部長 岸 聡志

緑支部青年部の研修会の報告です。今年の十月十六日から十七日にかけて愛知県岡崎市にてドライストーンウォーリング講習会に参加してきました。

ドライストーンウォーリング(以下DSW)とは英国伝統石積みので接着剤やセメントなどを使わない工法(空積み)です。

緑支部部長の貝塚造園の岸聡志はこのDSWの資格保持者でありドライストーンウォーリングアソシエーションジャパン(英国伝統石積み協会日本支部)の役員でもあるため講習会の立案及び主催に至りました。

神奈川県造園業協会からの参加者は六名。その他一般募集をし講師及び講師補助合計三十名での講習会になりました。

J A横浜きた総合センターから朝五時の早朝に出発し昼頃の到着。その後受付を済ませ四人一組の計五チームに分かれ講習開始になります。

一日目は先ず図を見ながら積み方と役物の説明を受け早速実践開始。天気も良かったので無事各チームとも目

標まで積むことが出来ました。四人で一つの構造物(フリースタンディング)と言いつつ壁の事を積んでいくのでチームワークも大切になってきます。チームのメンバーは初対面の方が殆どだったと思いますが少しずつコミュニケーションも図れ和気あいあいとした雰囲気が進められたと思います。

二日目はあいにくの雨模様でしたがなんとか目標まで積むことが出来ました。積んだ後は恒例の写真タイムです!上部の幅は30cmです。

二日間の短い時間でしたが充実した講習が組めたと思います。皆何かしらのヒントを得られたのではないかと思います。

以下になりましたまた接着剤やセメントは使っていませんが上に乗ることが出来ます。皆おっかなびっくり乗りますが思いのほか強度が高く皆驚いた表情をします。

今回使った石はコッツウォルドストーンと言いつつギリスのコッツウォルド地方で採れるはちみつ色の石で別名ハニーストーン。この石を使って建てられた家や教会が並ぶかわいらしい町もあります。

二日間の短い時間でしたが充実した講習が組めたと思います。皆何かしらのヒントを得られたのではないかと思います。



●会員等名簿の変更● (ホームページ参照)

再入会員

- 湘南東支部
湖南造園(株)
住所 〒251-0032 藤沢片瀬3-7-16
代表者 犬山清史
TEL 0466-26-7516 FAX 0466-25-0257

新賛助会員

- 株SSウェブデザイン <資材関係/WEB等>
住所 〒239-0822 横須賀市浦賀5-5-32
代表者 堀川泰輝
TEL 046-876-9522 MAIL info@sswd.jp
- バクマ工業(株)神奈川営業所 <資材関係/機械工具>
住所 〒243-0812 厚木市妻田北2-11-33
代表者 須藤泰介
TEL 046-294-0502 FAX 046-294-0522
- アルスコーポレーション(株) <資材関係/鉄類>
住所 〒599-8267 大阪府堺市中区八田寺町476-3
代表者 瀧川重隆
TEL 072-260-2121 FAX 072-272-0400
- 天敵産業アグロスター(有) <資材関係/天敵・緑化農業>
住所 〒254-0014 平塚市四之宮2-6-25
代表者 秋元俊男
TEL 0463-23-7888 FAX 0463-22-1239

事務局情報

(月間行事一覧)
●諸会議その他●

月 日	概 要
4/ 3 (月) ~ 13 (木)	造園技能検定申請受付
4/13 (木)	校庭芝生化プロジェクト 14:00 ~ 公園緑地部会 15:00 ~
4/14 (金)	造園技能検定指導員・検定委員・補佐員合同会議 15:00 ~
4/19 (水)	労働保険事務組合理事会 16:00 ~
4/21 (金)	協同組合三役会議 14:00 ~ 協同組合理事会 15:00 ~
4/26 (水)	正副会長選考準備委員会 15:00 ~
5/ 8 (月)	総務・厚生委員会 15:00 ~
5/ 9 (火) ~ 11 (木)	労働保険事務組合年度更新
5/10 (水)	協会監査 14:00 ~ 協同組合監査 15:00 ~
5/11 (木)	協会三役会議 14:00 ~ 協会理事会 15:00 ~
5/12 (金)	協同組合三役会議 14:00 ~ 協同組合理事会 15:00 ~
5/26 (金)	協同組合総会 11:00 ~ 街路樹フォトコンテスト表彰式 13:00 ~ 日造協神奈川県支部総会 13:30 ~ 協会総会 15:00 ~ かながわのみどりを創り、育てるつどい 17:30 ~